

● 韓 国

マクロ経済動向

韓国銀行（中央銀行）が6月8日に公表した2022年第1四半期の成長率（改定値）は、季節調整値で前期比0.6%となり、前期の同1.3%を下回った。需要項目別に見ると内需では、最終消費支出は同▲0.4%で前期の同1.5%からマイナスに転じた。固定資本形成は同▲2.6%で、やはり前期の同1.1%からマイナスに転じた。その内訳では建設投資は同▲3.9%で、前期の同2.0%からマイナスに転じた。設備投資は同▲3.9%となり、前期の同▲0.2%からマイナス幅が拡大した。外需である財・サービスの輸出は半導体、化学製品が伸びて同3.6%となり前期の同3.2%から上昇した。一方で財・サービスの輸入は機械類の減少により同▲0.6%となっている。

2022年第1四半期の鉱工業生産指数伸び率は季節調整値で前期比3.8%となり、前期の同1.1%から上昇した。月次では季節調整値で、2022年4月に前月比▲3.3%、5月に同0.1%と大きく低下している。

2022年第1四半期の失業率は季節調整値で3.2%であった。月次では2022年4月に2.7%、5月は2.8%となっている。

2022年第1四半期の貿易収支（IMF

方式）は107億ドルの黒字で前期の167億ドルから減少している。また4月の貿易収支は29億ドルの黒字であった。

2022年第1四半期の対ドル為替レートは1ドル=1205ウォン、月次では2022年4月に同1235ウォン、5月に同1268ウォン、6月に同1281ウォンと推移している。

2022年第1四半期の消費者物価上昇率は前年同期比3.8%であった。月次では2022年4月に前年同月比4.8%、5月に同5.4%、6月に同6.0%と推移している。2022年第1四半期の生産者物価上昇率は前年同期比8.7%であった。月次では2022年4月に前年同月比9.7%、5月に同9.7%であった。

2022年及び2023年の経済展望

韓国銀行は5月26日に経済見通しを発表した。2022年の成長率は2.7%と予測した。これはコロナ禍からの回復で成長率が高まった2021年の4.0%から低下したものととなっている。また2023年の成長率は2.4%としている。2022年の成長率については、前半が前年同期比2.8%、年後半が同2.5%と予測している。

2022年の成長率を需要項目別に見ると、内需はまず民間消費が3.7%で、2021年実績の3.6%から若干高まる。一方、設備投資は半導体需要などIT部門では伸

びるが、非IT部門では低調となる。全体では▲1.5%となり、2021年実績の8.3%からは大きく低下する。建設投資は全般に低調と見込まれる。住宅建設投資は年後半にある程度の回復が予測される。また非住宅建設投資もサービス産業の業況回復により段階的な回復が予測される。一方で、公共投資の低下により土木投資の伸びは期待できない。これらを合わせて建設投資全体では▲0.5%となり、2021年実績の▲1.5%からはやや改善する見込みである。外需である輸出は、コロナ禍からの回復で急増した2021年の10.0%からは低下するが、経済のデジタル化の進展による半導体需要の持続、また半導体等の自動車部品の供給の回復による輸出の増加により3.3%となるとしている。

2022年の失業率については3.1%で2021年の3.7%から低下するとしている。雇用者数の増加は58万人で2021年の37万人から増加すると見込んでいる。2023年については、失業率は3.5%、雇用者数の増加は12万人としている。

一方、2022年の消費者物価上昇率は4.5%で、2021年の2.5%から上昇すると予測している。2023年については2.9%としている。

ERINA 調査研究部主任研究員
中島朋義

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	21年 4-6月	7-9月	10-12月	22年 1-3月	22年4月	5月	6月
実質国内総生産(%)	3.2	2.9	2.2	▲0.9	4.0	0.8	0.2	1.3	0.6	-	-	-
最終消費支出(%)	3.1	3.7	3.2	▲2.4	4.1	3.4	0.4	1.5	▲0.4	-	-	-
固定資本形成(%)	9.8	▲2.2	▲2.1	2.6	2.5	▲0.1	▲1.7	1.1	▲2.6	-	-	-
鉱工業生産指数(%)	2.5	1.5	▲0.1	▲0.3	7.4	▲1.2	1.0	1.1	3.8	▲3.3	0.1	-
失業率(%)	3.7	3.8	3.8	4.0	3.7	3.7	3.1	3.4	3.2	2.7	2.8	-
貿易収支(百万USD)	113,593	110,087	79,812	80,605	76,207	19,149	21,124	16,652	10,731	2,948	-	-
輸出(百万USD)	580,310	626,267	556,668	517,909	650,015	158,781	165,957	178,019	174,970	58,927	-	-
輸入(百万USD)	466,717	516,180	476,856	437,305	573,807	139,632	144,833	161,368	164,239	55,979	-	-
為替レート(ウォン/USD)	1,130	1,101	1,166	1,180	1,145	1,121	1,158	1,183	1,205	1,235	1,268	1,281
生産者物価(%)	3.5	1.9	0.0	▲0.5	6.4	6.2	7.4	9.3	8.7	9.7	9.7	-
消費者物価(%)	1.9	1.5	0.4	0.5	2.5	2.5	2.5	3.5	3.8	4.8	5.4	6.0
株価指数(1980.1.4:100)	2,467	2,041	2,198	2,873	2,978	3,297	3,069	2,978	2,758	2,695	2,686	2,333

(注) 国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数は前期比伸び率、生産者物価、消費者物価は前年同期比伸び率、株価指数は期末値
国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数、失業率は季節調整値
国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、生産者物価は2015年基準、消費者物価は2020年基準
貿易収支、輸出入はIMF方式、輸出入はfob価格
(出所) 韓国銀行、統計庁他